富士宮市立病院広報誌

病院だより

第４８号

令和８年７月13日発行

新院長、新副院長就任

小倉廣之 新院長あいさつ

このたび、富士宮市立病院の院長を拝命いたしました小倉廣之でございます。平成５年に浜松医科大学を卒業し、平成８年から２年間当院での一般外科研修後に浜松医科大学に戻り乳腺外科医としての修練を積んだのち、令和４年より再び当院で乳腺外科の専門医として着任しました。診療部長（医療安全管理室長）、副院長を経て、令和８年４月１日より院長に就任しております。平素より当院の診療および運営に対し、地域の皆様、関係医療機関、行政の皆様から温かいご理解とご支援を賜っておりますことに、心より御礼申し上げます。

当院は地域の基幹病院として、市民の皆様の生命と健康を守るという重要な使命を担っております。その使命を果たすため、「患者本位の医療」「良質な医療」「行政サービスとしての医療」を基本理念に掲げ、日々の診療にあたっております。患者さん一人ひとりの声に耳を傾け、安全で安心な医療を提供するとともに、急性期医療を中心とした専門性の高い医療の充実、医療の質の向上、多職種連携によるチーム医療の推進に努めてまいります。

また、公立病院として、救急医療、周産期・小児医療、災害医療、感染症対応など、地域に不可欠な役割を果たしてまいります。さらに、医師会、歯科医師会、薬剤師会、介護施設、行政との連携を一層深め、急性期から在宅まで切れ目のない地域医療体制の構築に努めてまいります。今後も「地域に必要とされ、信頼される病院」を目指し、職員一丸となって努力してまいりますので、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

榊間昌哲 新副院長あいさつ

令和８年４月に副院長を拝命いたしました、腎臓内科の榊間昌哲です。

私は平成９年に埼玉医科大学を卒業後、浜松医科大学第一内科に入局し、平成20年より富士宮市立病院に勤務しております。これまで腎臓内科医として慢性腎臓病（CKD）診療や透析医療に携わるとともに、地域の医療機関や行政の皆様と連携しながら、地域医療の充実に努めてまいりました。

また、長年にわたり医療安全活動にも関わり、現在は医療安全管理室長として、安全で質の高い医療の提供に取り組んでおります。医療を取り巻く環境は、医師偏在化、少子高齢化、物価高騰などにより一層厳しさを増していますが、地域の皆様に信頼される病院であり続けることが私たちの使命であると考えております。

副院長として、職員の皆様と力を合わせながら、地域医療の発展と病院運営の充実に尽力してまいります。今後ともご指導、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

病院の理念

1. 患者本位の医療を行います。 2. 良質な医療を行います。
3. 行政サービスという自覚を持った医療を行います。

市民健康講座開催のご案内

「乳がん」日頃から自身の乳房の状態を確認する生活習慣「ブレスト・アウェアネス」や最新の治療法について分かりやすくお話しします。

講　師　富士宮市立病院　院長　小倉　廣之

テーマ　**「乳がん」**　日頃から自身の乳房の状態を確認する生活習慣「ブレスト・アウェアネス」や最新の治療法について分かりやすくお話しします。

開催日　令和８年７月１７日（金）18：30～20：00

開催日	科名		講演者
令和8年9月18日(金)	富士宮市立病院	消化器内科	兼子 直也先生
令和8年11月20日(金)	富士宮市立病院	看護部	伊藤 あづさ 看護師 望月　智子　看護師
令和9年1月15日(金)	浜松医科大学	リハビリテーション科	山内 克哉 教授
令和9年3月19日(金)	富士宮市立病院	栄養科 中央放射線科	未定

予告

【予告】将来、医療職を目指す高校生集まれ！

8月22日(土)に体験セミナー開催決定！

富士宮市立病院にて、医師・看護師・薬剤師・診療技術（リハビリや臨床工学、管理栄養士等）の仕事を間近で学べるチャンスです。
申込はQRコードまたはホームページのURLから電子申請してください！
※定員人数あり（150人程度）

電子申請はこちらから

〒418-0076 静岡県富士宮市錦町３番１号
電話：0544-27-3151　FAX：0544-23-7232　e-mail：h-kanri@city.fujinomiya.lg.jp